三鷹市ホームページがリニューアルしました

7月1日から

http://www.city.mitaka.tokyo.jp/

市民向けトップページ

訪問者向けトップページ

事業者向けトップページ

■ホームページのバナー広告掲載希望者を募集

●**規格**（１枠）　大きさは天地31ピクセル×左右88ピクセルで、画像はＧＩＦ形式、容量は４KB以内。

●**広告料**

①市民向けトップページ　……１枠につき月額２万円

②訪問者向けおよび事業者向けトップページ　……１枠につき月額１万円

くわしくは、三鷹市ホームページをご覧ください。

⇨広報課☎内線2130

「三鷹産業プラザ」グランドオープン記念イベント

くわしくは５面に掲載

みたか交流センター情報の森

7月5日(土)・6日(日)の2日間

◆フードフェア

◆プロの話で自分を磨くセミナー

◆豪華商品が当たる福引

◆商業エリアオープン記念セール

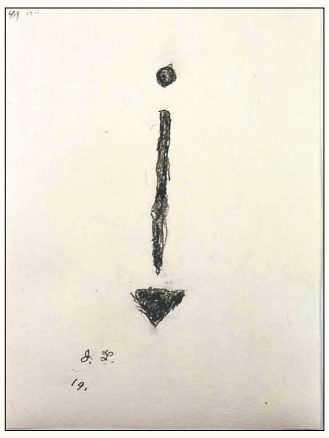
◆市内商店会での楽しいイベント

⇨㈱まちづくり三鷹☎40―9669

8月3日(日)まで開催中　三鷹市美術ギャラリー開館10周年記念展

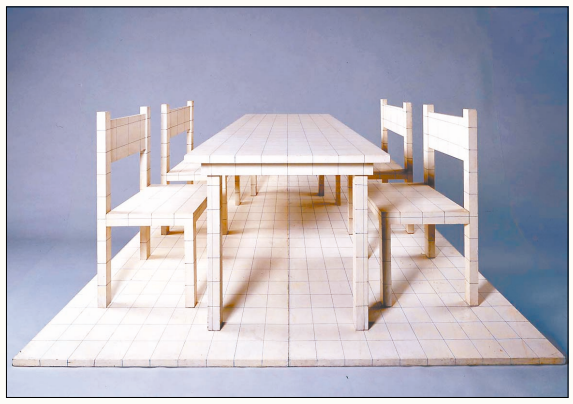
「再検証・高松次郎絵画作品～アトリエより～」

三鷹市美術ギャラリーでは開館10周年を記念して、約30年間三鷹にアトリエを構えて制作を続けた高松次郎（1936―1998）の展覧会を開催しています。本展覧会では没後アトリエに残された作品の中から最初期や最晩年の未発表作品も多数出品されています。それらの作品には画家の最期まで尽きることのなかった制作意欲を見出すことができると同時に、デビュー前に描いたドローイングに見られるモティーフが晩年のデッサンに再び登場してくる興味深い事実もわかります。画家としての80年代以後の活動は、その知的先鋭性が突出した60～70年代の陰に隠れて従来省みられることが決して多くありませんでした。本展はそうした点にスポットをあてることで画家高松次郎の画業を再検証しようとするものです。

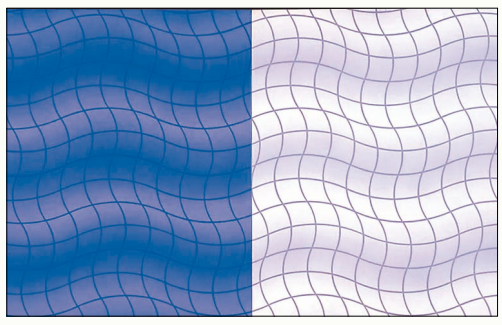


（ドローイング　絶筆　6月19日）
鉛筆　33・5×24・8㎝
1998年（個人蔵）

（タイトル不明）
水彩・紙　36.6×36.6㎝
1960年（三鷹市蔵）



「遠近法の椅子とテーブル」
ラッカー、木　95.0×122.0×210.0㎝
1966―67年（東京国立近代美術館蔵）



「波１、２」
アクリル　各81.0×65.0㎝
1968年（三鷹市蔵）

◆**休館日**　月曜日（７月21日は開館）・7月22日(火)

◆**開館時間**　午前10時～午後８時（入館は午後７時30分まで）

◆**会場**　三鷹市美術ギャラリー

◆**主催**　(財)三鷹市芸術文化振興財団・三鷹市美術ギャラリー

◆**観覧料**　一般500円、学生（中・高・大）300円、65歳以上・小学生以下・障害者手帳をお持ちの方は無料

⇨三鷹市美術ギャラリー☎79―0033

※この記事を切り抜いて展覧会にお持ちください。２人まで、一般入場料500円を400円に割り引きます。

三鷹市美術ギャラリー
ＪＲ三鷹駅前（南口）　ＣＯＲＡＬ５階
☎79-0033　http://mitaka.jpn.org

ほんはともだち 172

「よんでみない？」

図書館では毎年、小学生向けに推せん図書リスト「よんでみない？」を発行しています。今月はその中から5冊紹介します。ふだんなかなか読む機会のない児童書を、子どもたちと一緒に楽しんでみませんか？

◆「かいぞくぶろ」　越水利江子作　渡辺有一絵　新日本出版社

あやちゃんは海が大好きです。ところが海へ行く前の日に、カゼをひいてしまいました。その夜は、波の音は聞こえるのに、さばくをどんなに走っても、海につかない夢を見ました。次の日、熱が下がったあやちゃんは、おじいちゃんと海に行く約束をしました。でも、おじいちゃんが連れて行ってくれたのはお風呂場でした。あやちゃんは怒りましたが、それはただのお風呂ではなかったのです。〈低学年向き〉

◆「ありがとう　フォンジー」　大塚敦子写真・文　小学館

病気や障害を持つ子どもたちがイルカと一緒に泳ぐことで、身体と心の機能を高める療法があることをご存知ですか？　アメリカのイルカ研究センターには、世界中から1年間に800人以上の子どもが訪れます。毎年やってくる子どももたくさんいます。イルカと遊ぶ楽しさが、病気の治療や痛み、障害など、日常の重荷を忘れさせてくれます。子どもたちの笑顔いっぱいの写真の数々が、その喜びを伝えます。〈低学年向き〉

◆「わか　わか　わか　わか　わからない」　野いちごの会編集　らくだ出版

この詩集には、子どもの書いた詩と大人が書いた詩がのっています。悲しい詩、笑える詩、とても気になる詩…今の気持ちを自分のことばで書けば、詩になります。「詩なんてわからない！」と決めつけている人も、この本を読めば「私にも書けそう！」と思うかもしれません。〈中学年向き〉

◆「楽しいおもちゃ作り」　久保進　ほか製作　学習研究社

牛乳パックや空かんといった身近な材料を工夫して作る工作や手芸の本です。ペットボトルの風車や段ボールの口パク人形など、夏休みの工作に動くおもちゃをつくってみませんか？〈高学年向き〉

◆「サンキュー！おれはわすれない」　澤田徳子作　村田収絵　文研出版

一平のサッカーチームに入ってきた「川瀬和也」は、いきなりゴールを決めてみんなを驚かせました。そのうえ一平のクラスに転校してきたのです。クラスのボスの一平は、和也を仲間に引き入れようとしましたが、思いどおりになりません。そこで一平は和也をいじめのターゲットにして、クラスでもサッカーチームでもいやがらせを続けます。ところが、仲間が和也にしたいやがらせまで一平のしわざにされて、大問題になりました。〈高学年向き〉

⇩三鷹図書館　☎43―9151